

奈良県木材協同組合連合会 × 奈良県

奈良県木材協同組合連合会は、建築物における奈良県産材の利用促進を通じて、森林資源の循環利用の推進、2050年カーボンニュートラルの実現及びSDGsの達成に寄与することを目的とし、奈良県と協定を締結しました。

脱炭素社会の実現に向けた建築物における奈良県産材利用促進協定



協定締結日：令和8年3月9日
有効期間：協定締結日から令和12年3月末まで
対象区域：奈良県

➤ 奈良県木材協同組合連合会の建築物木材利用促進構想

組合員等による県産材の安定供給を支援し、県産材の利用拡大を図ることで、森林資源の循環利用を促進するとともに、2050年カーボンニュートラル及びSDGsの達成に貢献する。

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・県産材を加工して供給する製品や価格等の情報発信、木材供給に係る相談対応等により、円滑な供給体制を構築する
- ・非住宅建築物での県産材利用促進に向け、県産JAS認証製材品及び奈良県地域認証材の供給体制整備と普及促進に取り組む
- ・クリーンウッド法に基づく合法性確認木材の流通・利用促進に向け、会員組合等への情報提供や指導を行う
- ・木材展示即売会やイベント、木育活動等を通じて、県産材利用や森林循環利用への理解促進を図る

➤ 構想の達成のための奈良県による支援

- ・県産材を使用した住宅・非住宅への助成や木造建築を支える人材養成セミナーを実施
- ・技術的助言、補助事業等の情報提供及び定期的な意見交換を行う
- ・県産JAS認証製材品等の供給促進に向けた設備導入支援や情報発信、イベント等による普及啓発を推進する